

平成 29 年度 第 283 回教育研究審議会議事要録

- 日時** 平成 30 年 1 月 30 日 (火) 13:30~14:10
場所 北方キャンパス本館 E701 会議室
出席者 松尾学長、柳井副学長、梶原副学長、二宮副学長、中尾副学長、田上事務局長、大平外国語学部長、朱経済学部長、田部井文学部長、小野法学部長、眞鍋地域創生学群長、龍国際環境工学部長、日高基盤教育センター長、八百社会システム研究科長、任マネジメント研究科長、今泉学生部長、田村教務部長、後藤入試広報センター長、佐藤情報総合センター長、廣渡評価室副室長
- 配布資料**
- 1-1 退職届 (文学部)
 - 1-2 組織人事委員会の審議結果 (地域創生学群・基盤教育センター・地域戦略研究所)
 - 1-3 組織人事委員会の審議結果 (国際環境工学部・環境技術研究所)
 - 2-1 特任教員の選考について (マネジメント研究科)
 - 2-2 特任教員の選考について (地域戦略研究所)
 - 3 平成29年度COC+事業の推進状況について
 - 4 教員海外出張・研修報告書

第 1 号 教員の人事について

* 資料 1-1 のとおり、文学部からの申請に基づき、福島勲准教授の平成 30 年 3 月 31 日付けでの退職について提案。

- 当該教員の退職に伴い、来年度、欠員補充申請を行う予定である。
- 当該教員は、最近海外研修に行かれたと思うが、帰国後、3 年間は退職できない取り決めではなかったか。
- 文学部内及び学長協議においても議論になり、割愛先の大学への着任の延期を相談したが、難しいとのことであった。退職を引き留めるのは法的にはできないため、今回、割愛退職として提案させていただくことになった。
- 法学部でも同様の事例があり、その時は、退職は認めるが、割愛という整理はしないこととした。
- 海外研修の取り決めについては、研究委員会で検討したい。
- 海外研修の取り決めは別に検討することとし、退職については認めることとしたい。

【議長】 提案について、承認してよろしいか。

【委員全員】 (異議なし)

* 資料 1-2 のとおり、地域創生学群と基盤教育センター・地域戦略研究所における教員の異動について提案。

- 教員編成図中、今回、地域創生学群の専任となる教員は、2 つの領域を担当されるように見えるが、領域と担当科目は整合しているのか。
- 現在、31 年度の新カリキュラムから領域の位置付けを見直す議論を進めている。現行の領域で整理すると、2 つの領域にわたるようになってしまいが、新しいカリキュラムでは整理できると考えている。
- 今回の異動対象教員は、現在、社会システム研究科を担当していただいている。地域創生学群には、教員の業務負担に配慮をお願いしたい。

【議長】 提案について、承認してよろしいか。

【委員全員】 (異議なし)

* 資料 1-3 のとおり、国際環境工学部と環境技術研究所における教員の異動について提案。

【議長】提案について、承認してよろしいか。

【委員全員】（異議なし）

第 2 号 特任教員の選考について

* 資料 2-1 のとおり、マネジメント研究科特任教員 1 名の選考について提案。

【議長】提案について、承認してよろしいか。

【委員全員】（異議なし）

* 資料 2-2 のとおり、地域戦略研究所特任教員 2 名の選考について提案。

【議長】提案について、承認してよろしいか。

【委員全員】（異議なし）

報告

- ① 平成 29 年度 COC+事業の推進状況について、資料 3 のとおり報告があった。
- ② 教員の海外出張について、資料 4 のとおり報告があった。
- ③ 次回の審議会を平成 30 年 2 月 13 日（火）に開催する予定である旨、報告があった。